

院内感染対策委員会

《概要》

近年、社会問題となっている院内感染症の発生及び伝播を防ぐ目的で組織され、院内感染対策委員会、院内感染対策チーム（ICT）、院内感染対策ワーキンググループから成っている。主な実働部隊であるワーキンググループのメンバーは、医師（リンクドクター）・看護師（リンクナース）・薬剤師・臨床検査技師・放射線技師・事務職員で、多職種により構成され、感染防止に関するさまざまな活動を行なっている。

活動方針は毎月第1水曜日に行う院内感染対策チームで決定し、第3水曜日に開催する院内感染対策ワーキンググループ会議で議論した上で、最終的に第4月曜日の院内感染対策委員会で報告し承認を得ている。実際の感染対策活動は、ワーキンググループの中でグループに分け、細かい対策を行っている。

感染予防対策院内研修会に関しては、全職員が参加できるよう同じ内容で4回行い1回は必ず出席するよう呼びかけており、参加率も次第に増加している。その他にも教育には特に重点をおいた活動を行っている。

また日本環境感染症学会総会には当院の院内感染対策チームの全員が参加し、他施設の状況把握や知識を深めるとともに平成20年度は当院から3題の演題を発表した。

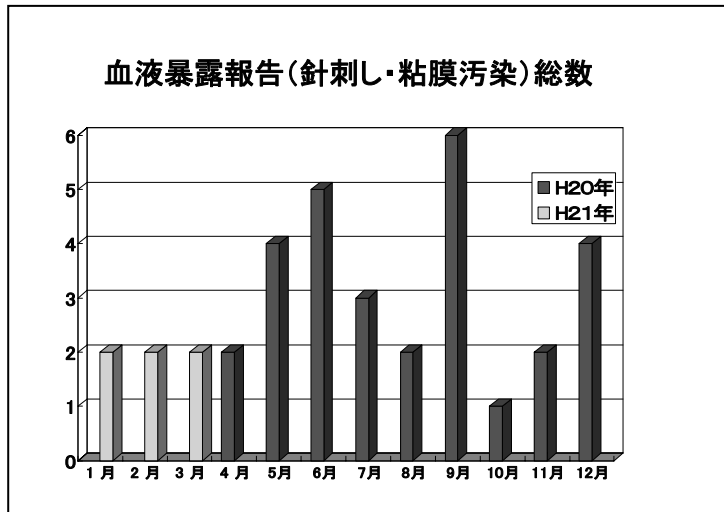
サーベイランスに関しては、耐性菌サーベイランスをはじめ中心静脈カテーテル関連血流感染サーベイランス（BSI）、手術部位感染サーベイランス（SSI）を行いその結果をフィードバックしている。

《実績》

平成20年度 院内感染対策ワーキンググループの活動と担当者

グループ	細目	担当者
サーベイランス	SSIサーベイランス BSIサーベイランス 針刺し、粘膜汚染サーベイランス 耐性菌サーベイランス	山村、松本、藤田、細川、 松浦、光永、川西
予防基準	マニュアル作成（消毒薬の使用基準、小児ウイルス性疾患、針刺し事故対応）	田守、林、中村、川西
医療材料	新規医療材料の検討（滅菌穴あきドレープ、ステックスワブ、個人防護具ホルダー、クリンキーパー、バイドブロック）	川西
教育	職員に対する教育活動（ミニ勉強会、手洗い実践・チェック、	中平、松本、池内、布野、 林瞳、中村、西浦、川西
清掃関係	針落下状況調査、清掃ミーティング	川西
耐性菌、抗生剤	抗生剤の適正使用ガイドライン作成 医師への指導	畑中、森朝
ワクチン等職員対策	ワクチン接種プログラムの実施 ワクチンカード作成、（プログラム作成、ワクチン・抗体価カード作成・配布）	中平、里中、川西
広報関係	Infection Control News の発行	中平、川西

◆ サーベイランス



平成20年度 血液暴露報告件数

総数 35件
 針刺し・・・30件
 粘膜汚染・・・5件

職種別
 平成20年
 医師・・・10件
 看護師・・・18件
 看護助手・・・3件
 清掃業者・・・3件
 研修医・・・2件

◆ 教育

院外講師を招いての感染講演会

講師： 牧本 清子先生 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授
 日時： 11/11 (火) ビデオ研修：11/14 (金)、11/19 (水)、12/5 (金)
 内容： 「サーベイランスとアウトブレイク」

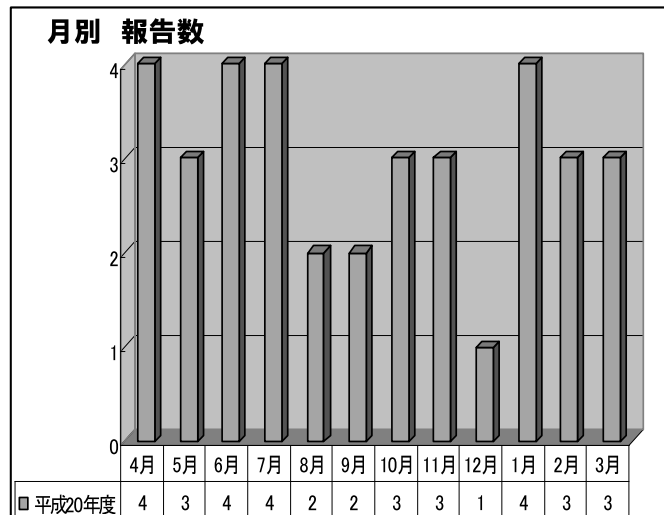
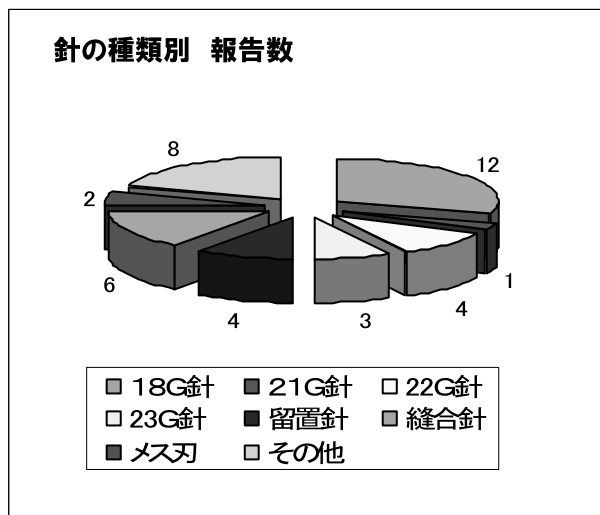
当日は ICT とともに院内ラウンドも行なってもらった。

院内感染対策研修会

★ 針刺し			
5/21 (水)	5/30 (金)	6/6 (金)	6/17 (火)
★ 予防基準 担当：川西・林・田守・中平・高垣 Dr			
7/16 (水)	7/29 (火)	8/4 (月)	8/14 (木)
★耐性菌・抗生剤 担当：森朝・西口・松本・西川 Dr・山本 Dr			
9/17 (水)	9/29 (月)	10/10 (金)	10/15 (水)
★サーベイランス 担当：松浦・藤田・細川・光永・山村 Dr			
1/21 (水)	2/6 (金)	2/10 (火)	2/13 (金)

◆ 清掃関係

針落下報告



◆ ワクチン等職員対策

ワクチンカード（各自の麻疹・水痘・ムンプス・風疹・HBV の抗体価とワクチン接種暦の一覧をカード化し配布した。

◆ 他

インфекションコントロールニュースの発行

- ・ 19号～21号まで

各種ポスターの掲示

- ・ 窓の開閉禁止
- ・ 血糖測定器の安全情報
- ・ ゴミ捨て時注意事項

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2008.4～2009.3)

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	効果的なサーベイランス活動	畑中一生	INFECTION CONTROL	Vol. 18 No3	48-51	2009年
2	院内教育の取り組み～ミニ勉強会の開催～	河野知恵 川西史子	日本環境感染学会誌	Vol. 20 No4	299-301	2008年

(2) 学会研究会報告 (2008.4～2009.3)

番号	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	MRSA 罹患率に影響を与える因子についての検討	川西史子 松本朝美 森朝紀文 畑中一生 玉置俊治	第24回日本環境感染学会	2009.2.27-28
2	針刺し自己防止対策～針の発見報告から～	川西史子 松本朝美 森朝紀文 畑中一生 玉置俊治	第24回日本環境感染学会	2009.2.27-28
3	職業感染防止を目的とした抗体価・ワクチン接種暦データベースの作成について	中平修司 川西史子 松本朝美 森朝紀文 畑中一生 玉置俊治	第24回日本環境感染学会	2009.2.27-28